

新潟市内学校園のみなさまへ

令和6年度「教職員視察ウィーク」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は美術館事業へのご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。でございます。

さて、今年度も「教職員視察ウィーク」を下記のとおり開催いたします。**市内学校園職員**を対象に、各展覧会ごとに定める一定期間を、**観覧無料の視察期間**とするものです。ご利用の際には、モニターアンケートのご協力をお願いしております。ぜひ普段の鑑賞学習や校外学習での美術館活用の参考にしていただき、アンケートを通じて学校現場のリアルな声をお寄せください。

なお、学校団体引率に伴う**下見・引率**の場合は、時期を問わず**観覧料を免除する制度**もございます（所定の**減免申請書**をご提出ください）。そのほか利用に伴うご相談、ご要望等も随時ご連絡いただけましたら幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

【視察ウィーク対象展および期間】

※それぞれの会期直前にも文書にてご案内いたします

① 4月14日（日）～21日（日）

もしも猫展

+コレクション展 4 収蔵庫のなかでは
/ これまでの買い物

☞「もしも猫が人であったなら？ 人が猫であったなら？」浮世絵師・歌川国芳（1797-1861）が描いた猫を題材とした作品を中心に、江戸から明治にかけての擬人化表現の魅力を探る展覧会です。約 130 点の作品を通して、アイデアあふれる擬人化の世界をお楽しみください。



歌川国芳「猫の百面相 忠臣蔵」 個人蔵

② 6月23日（日）～30日（日）

遠藤彰子展 巨大画の迷宮にさまよう

+コレクション展 ニャン・ネコ用品専門展 -

☞画家・遠藤彰子（1947-）は、自身を取り巻く世界をテーマにしながらも、その壮大な世界観で、観るものに圧倒的な印象を残してきました。縦 3m、横 5mを超える巨大画をはじめ、絵の中に引き込まれるような、不思議な感覚に陥る作品の数々を紹介します。



遠藤彰子《鐘》2007～08年 個人蔵